

ハクスイテック株式会社

ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書

2025年5月30日

当社概要

- ハクスイテック株式会社は大阪府大阪市に本社を置き、主に酸化亜鉛、亜鉛末、ケイ酸ジルコニウムその他無機化学品の製造販売および受託加工業務を行っています
- 化学品メーカーとして事業活動を行うことを通して、企業理念である「しあわせ循環社会の実現」に貢献することを使命としています

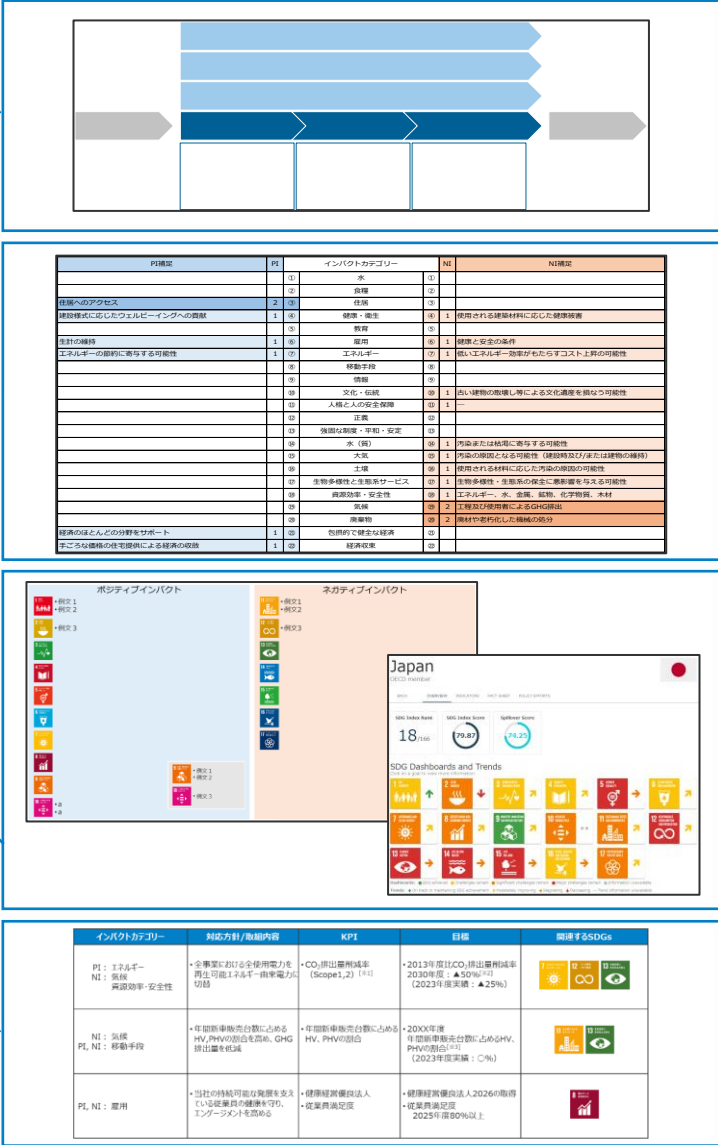


当社概要	
社名	ハクスイテック株式会社
所在地	大阪府大阪市
設立	1947年10月
資本金	84百万円
事業内容	無機化学品の製造販売および受託加工業務
社員数	193名（2024年12月期）
グループ	九州白水株式会社 HAKUSUI CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD 鎮江白水化学有限公司 他

インパクト分析フロー

- 下記のフローで当社グループのインパクト（環境・社会・経済に与える影響）を分析いたしました

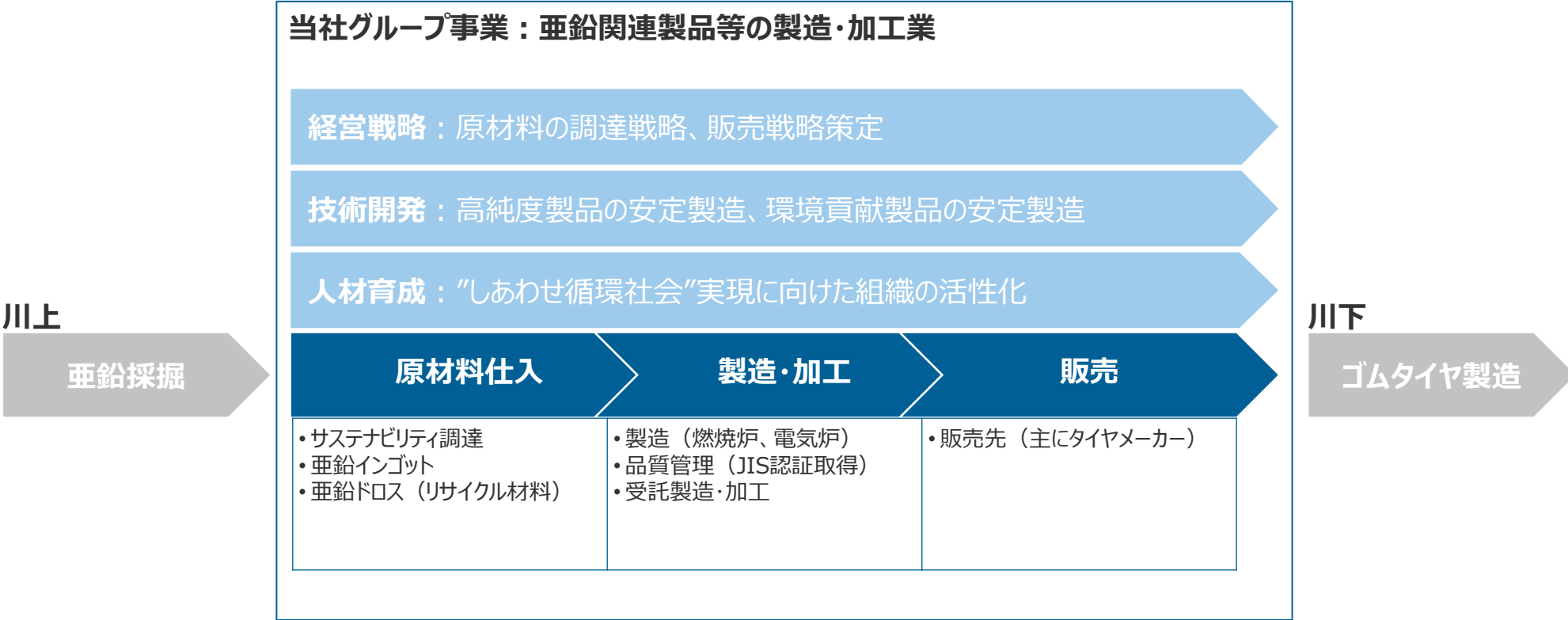
工程		内容
①	バリューチェーン分析	当該事業が経済的価値を創出するに至るプロセス（製品・サービスの構想、製造、提供、消費等）を特定します。
②	インパクトマッピング	国際標準産業分類（ISIC）を用いて、業種別の一般的に想定されるポジティブ／ネガティブインパクトを確認します。
③	インパクトの特定	上記①②及びヒアリング結果等から当該事業のインパクトを特定の上、SDGs等社会的な要請との整合を確認します。
④	KPI・目標の設定	ポジティブインパクトが増大する、あるいはネガティブインパクトが抑制されるようなKPIと目標を設定します。



バリューチェーン分析（当社グループ事業：亜鉛関連製品等の製造・加工業）

- 公表資料ならびに当社へのインタビューから、当社グループの事業分野のうち、亜鉛関連製品等の製造・加工業をバリューチェーン*分析の対象としました
- 亜鉛関連製品等の製造・加工業における原材料を生産する亜鉛採掘を川上として、また当社グループ製品の広範な販売先のうち最もシェアの大きいゴムタイヤ製造を川下として整理しています

*当社グループおよび川上・川下の事業活動が付加価値を生み出す一連の流れ



インパクトマッピング (川上：亜鉛採掘業)

- ・ 特定した当社グループの事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川上：亜鉛採掘業
⇒ ISIC：0729 その他の非鉄金属鉱業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	① 2	飲料水の不足や汚染につながる可能性
		②	食糧	②	
		③	住居	③	
		④	健康・衛生	④ 1	公害による健康問題
		⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥ 1	低位かつ不規則な収入、不健康または不公平な労働条件の可能性
		⑦	エネルギー	⑦	
		⑧	移動手段	⑧	
		⑨	情報	⑨	
		⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪ 2	-
		⑫	正義	⑫	
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭ 2	汚染の一因となる可能性
		⑮	大気	⑮ 1	排出物、粒子
		⑯	土壌	⑯ 2	汚染の一因となる可能性
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰ 2	陸上の生態系や生物種を乱す可能性
		⑱	資源効率・安全性	⑱ 2	水、エネルギー、土壌
		⑲	気候	⑲ 1	GHG排出
		⑳	廃棄物	㉑ 2	採掘工程および機械の老朽化により生じる廃棄物
製造業等、複数のサプライチェーンに不可欠	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (当社グループ事業：亜鉛関連製品等の製造・加工)

- ・ 特定した当社グループの事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

当社グループ事業：亜鉛関連製品等の製造・加工業
⇒ ISIC：2420 第一次貴金属・その他非鉄金属製造業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー			NI	NI補足
		①	水	①		
		②	食糧	②		
		③	住居	③		
		④	健康・衛生	④		
		⑤	教育	⑤		
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1	労働条件
		⑦	エネルギー	⑦		
		⑧	移動手段	⑧		
IT製品・サービスに貢献	1	⑨	情報	⑨		
		⑩	文化・伝統	⑩		
		⑪	人格と人の安全保障	⑪		
		⑫	正義	⑫		
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬		
		⑭	水（質）	⑭	1	汚染の一因となる可能性
		⑮	大気	⑮	1	汚染の一因となる可能性
		⑯	土壌	⑯	2	土壌汚染
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰		
		⑱	資源効率・安全性	⑱	2	エネルギー、水、金属
		⑲	気候	⑲	1	GHG排出
		⑳	廃棄物	㉑	1	工程および機械の老朽化により生じる廃棄物
多くのサプライチェーンを支える、健全な経済の一部である製造業	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑		
		㉒	経済収束	㉒		

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (川下：ゴムタイヤ製造業)

- ・ 特定した当社グループの事業分野について、国際標準産業分類（ISIC）における産業分類に紐づけました
- ・ その上で、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）のマッピングシートを用い、以下産業分類の一般的なインパクトを特定しました

川下：ゴムタイヤ製造業

⇒ ISIC：2211 ゴムタイヤ及びチューブ製造業並びにゴムタイヤ再生業

PI補足	PI	インパクトカテゴリー		NI	NI補足
		①	水	①	
		②	食糧	②	
		③	住居	③	
		④	健康・衛生	④	1 -
		⑤	教育	⑤	
生計の維持	1	⑥	雇用	⑥	1 有害製品に関連する健康状態
		⑦	エネルギー	⑦	
モビリティに貢献	1	⑧	移動手段	⑧	
		⑨	情報	⑨	
		⑩	文化・伝統	⑩	
		⑪	人格と人の安全保障	⑪	
		⑫	正義	⑫	
		⑬	強固な制度・平和・安定	⑬	
		⑭	水（質）	⑭	2 汚染の一因となる可能性
		⑮	大気	⑮	1 汚染の一因となる可能性
		⑯	土壌	⑯	2 土壌汚染
		⑰	生物多様性と生態系サービス	⑰	
		⑱	資源効率・安全性	⑱	1 エネルギー、水、ラテックス、代替原料
		⑲	気候	⑲	1 GHG排出
		⑳	廃棄物	㉑	2 工程および機械の老朽化により生じる廃棄物
健全な経済を支える製造業	1	㉑	包摂的で健全な経済	㉑	
		㉒	経済収束	㉒	

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

インパクトマッピング (一覧)

			川上		当社グループ事業		川下	
			亜鉛採掘業		亜鉛関連製品等の製造・加工業		ゴムタイヤ製造業	
インパクトカテゴリー			PI	NI	PI	NI	PI	NI
社会 入手可能性、アクセス可能性、 手ごろさ、品質（一連の固有の 特徴がニーズを満たす程度）	①	水		2				
	②	食糧						
	③	住居						
	④	健康・衛生		1				1
	⑤	教育						
	⑥	雇用	1	1	1	1	1	1
	⑦	エネルギー						
	⑧	移動手段					1	
	⑨	情報			1			
	⑩	文化・伝統						
	⑪	人格と人の安全保障		2				
	⑫	正義						
	⑬	強固な制度・平和・安定						
環境 質（物理的・化学的構成・性質） の有効利用	⑭	水（質）		2		1		2
	⑮	大気		1		1		1
	⑯	土壌		2		2		2
	⑰	生物多様性と生態系サービス		2				
	⑱	資源効率・安全性		2		2		1
	⑲	気候		1		1		1
	⑳	廃棄物		2		1		2
経済 人と社会のための経済的価値創造	㉑	包摂的で健全な経済	1		1		1	
	㉒	経済収束						

(凡例) PI：ポジティブインパクト、NI：ネガティブインパクト、2：影響大、1：影響あり、空：影響なし

SDGsとの関連性 (川上：亜鉛採掘業)

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

川上：亜鉛採掘業

⇒ ISIC：0729 その他の非鉄金属鉱業

ポジティブインパクト



- ・製造業等、複数のサプライチェーンに不可欠



- ・製造業等、複数のサプライチェーンに不可欠
- ・生計の維持

ネガティブインパクト



- ・公害による健康問題
- ・排出物、粒子



- ・飲料水の不足や汚染につながる可能性
- ・汚染の一因となる可能性(水質)



- ・水、エネルギー、土壌



- ・低位かつ不規則な収入、不健康または不公平な労働条件の可能性



- ・—



- ・水、エネルギー、土壌
- ・採掘工程および機械の老朽化により生じる廃棄物



- ・GHG排出



- ・陸上の生態系や生物種を乱す可能性



- ・汚染の一因となる可能性(土壌)
- ・陸上の生態系や生物種を乱す可能性

SDGsとの関連性（当社グループ事業：亜鉛関連製品等の製造・加工）

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

当社グループ事業：亜鉛関連製品等の製造・加工業

⇒ ISIC：2420 第一次貴金属・その他非鉄金属製造業

ポジティブインパクト



- 多くのサプライチェーンを支える、健全な経済の一部である製造業



- 生計の維持
- 多くのサプライチェーンを支える、健全な経済の一部である製造業



- IT製品・サービスに貢献

ネガティブインパクト



- 汚染の一因となる可能性（大気）



- 汚染の一因となる可能性（水質）



- エネルギー、水、金属



- 労働条件



- エネルギー、水、金属工程および機械の老朽化により生じる廃棄物



- GHG排出



- 土壌汚染

SDGsとの関連性 (川下：ゴムタイヤ製造業)

- 環境省のインパクトファイナンスの基本的考え方を参考に、インパクトがあると判定されたカテゴリーについて、SDGsとの関連性を下図の通り整理しました

川下：ゴムタイヤ製造業

⇒ ISIC：2211 ゴムタイヤ及びチューブ製造業並びにゴムタイヤ再生業

ポジティブインパクト



- 健全な経済を支える製造業



- 生計の維持
- 健全な経済を支える製造業



- モビリティに貢献

ネガティブインパクト



- 汚染の一因となる可能性(大気)



- 汚染の一因となる可能性(水質)



- エネルギー、水、ラテックス、代替原料



- 有害製品に関連する健康状態



- エネルギー、水、ラテックス、代替原料
- 工程および機械の老朽化により生じる廃棄物



- GHG排出



- 土壌汚染

KPI・目標の設定について

- 以上のような分析結果を基に、インパクトマッピングにより特定されたインパクトについて、当社グループが定めるサステナビリティへの取組み等との整合性を踏まえ、KPI・目標を以下のように選択し、設定しました
- 目標に対する実績の進捗、新たな目標値の設定については年次モニタリングで確認します

インパクトカテゴリー	対応方針/取組内容	KPI※	目標	関連するSDGs
NI: 水（質） 土壌 資源効率・安全性 廃棄物	•再生資源の使用 •有害化学物質の不使用	•亜鉛ドロス（リサイクル原料）の使用量 •カドミ・鉛の含有率の低い原料使用量 （いずれも年次モニタリング時に確認）	定性的な目標として モニタリング	   
PI, NI: 雇用	•ステップアップカフェの取組み •女性従業員の管理職登用	•女性管理職比率	•女性管理職比率 2027年度までに15%	

（凡例）PI：ポジティブインパクトの拡大、NI：ネガティブインパクトの抑制

※ KPIの直近実績については、競争上の配慮から一般公表を行わないものとしています



ご留意いただきたい事項

- 本評価書の内容は、あおぞら銀行がその裁量により信頼できると判断した現時点で入手可能な公表資料や借入人へのヒアリングを通じて収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估し作成されたものですが、あおぞら銀行は、当該情報の正確性、適時性、網羅性、完全性及び特定目的への適合性その他一切の事項について表明または保証するものではなく、当該情報を使用した結果について一切の責任を負いません。
- あおぞら銀行は、法律、会計、税務等の専門的資格を求められる内容に関しアドバイスを行う立場にありません。これらの専門的内容等につきましては、独立したそれぞれの専門家にご相談願います。
- 本評価書に係る一切の権利はあおぞら銀行が保有しています。本評価書の全部または一部をあおぞら銀行に無断で複製、翻案、改変等することは禁止されています。